

わんぱく学園ニュース

平成 23 年 2 月 / 3 月号 No. 151

物寂しい冬木立の山林で、この木だけが枝いっぱい花を咲かせている様は、いかにも早春という風情をかもしだしている。

早春・・・山でいち早く黄色い花を沢山咲かせ、春の訪れを告げる花・・・そう・・・マンサクの花が咲く頃——

頬に当たる風は冷たくても 見る私たちの心を和ませてくれる。

先ず咲く・・・が訛ったという説、枝いっぱい咲く様が“豊年満作”を思い起こさせることからついたという説もあるとか、

“満作に 霜降りてなお 春霞み”

～土江 和世～

「大雪と地域貢献」

島根県 NPO 活動推進室長 吉山 治

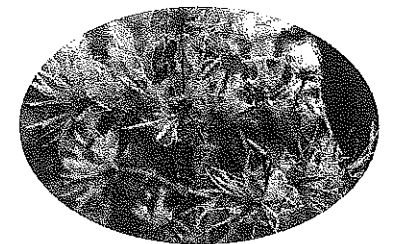
2010 年 12 月 31 日大晦日から元旦にかけての米子、松江を中心とした山陰地方の大雪は、国道 9 号線で一時は千台もの車が立ち往生、JR、バスなど公共交通機関の麻痺、多数の停電発生と正月の一番の全国ニュースとなりました。

私の住む団地（松江市上東川津町）でも、カーポート（車被害含む）、外付け倉庫、外溝フェンス、植木などに大きな被害をもたらしました。一方で、自家用車による交通確保のため、多くの住民がスコップを持って集まり、自宅前の道路の雪かきや動けなくなった車両に対する救助など、団地住民の協力の姿も見られました。外に出て雪かきをしながらお互いの家の被害の状況や雪対策の情報交換など、普段は静かな団地ですが、道みちに多くの住民の姿がみられ、忘れかけていた活気のようなものも感じさせられました。特に注目すべきは、住民有志（4 名、建設会社勤務の方々）のボランティアにより 2 台の重機を活用して団地内市道の除雪

作業に当たり、日常生活に不可欠の車道除雪を 1 月 3 日にはなんとか確保できたことです。様々な住民が暮らすわが団地では、自家用車の利用確保のため、団地内道路から国道に通じる道路までの除雪の確保は最優先の課題でした。団地内道路は松江市管理の市道ですが、まずは交通量の多い幹線道路から行いますので、除雪の順番は後になってしまうのも止むを得ないことでした。個々の住民の方もがんばりましたが、80 cm 程の積雪がある道路では、重機の使用がなければ、もっと時間がかかり、多くの住民にとっては大変困ったことになっていたと思われます。今回の大雪に対して私たちの団地は、比較的スムーズに対応できたように思いますが、私自身は多くのことを考えさせられました。

昨年 4 月から、島根県庁で NPO 活動推進室長として仕事をしていますが、その一番のミッションは「社会貢献活動の推進」ということです。ボランティア活動、NPO 活動など地域社会を良くする、困っている課題に取り組む様々な県民の皆さんの活動を応援する、活動しやすい環境づくりを行うというものです。今回の大雪の例で言えば、重機を借りて除雪作業に当たったボランティアの皆さんの行動を全ての団地住民に知ってもらい、そして感謝の気持ちを伝えることがまず大切だと思います。今回の例でも住民有志のボランティアとは知らずに、順番が遅いなどの苦情を言う方もおられたとのこと。まずはきちんと知っていただいて、その志や時間や労力の提供に対して感謝とお礼の気持ちを伝える、そんな仕組みがきちんとできて、ボランティア活動が今後に生かされ、継続されると思います。社会貢献推進の仕事をしている私にとって今回の団地住民によるボランティア活動は大変うれしいものでした。永住の地として多くの住民の方が選んだ私たちの団地が安心、安全な住みよい団地として発展していくことを住民の皆さんは願っていると思います。皆で私たちの団地を良くしていこうとの思いから、団地自治会に対して、今回の大雪を教訓に、大雪時のボランティア活動のルールづくり、災害等非常時の住民への情報伝達方法について提案したところです。

大雪とともに新年が始まりましたが、今年は「信頼」と「応援」という言葉を大切に、がんばっている「人」を知り、まず自分でできることから応援していきたいと思います。



～満作の花～

♪わんぱく学園に来てね！！♪

楽しいぞ～粘土遊び、こんにゃく作り、空き缶拾い、ラーメン作り、宍道湖一周、絵画教室……

障がいなんて関係ない！みんな同じ。前もって出席とらないから、その日に来てね。

誰でも自由に参加できるよ……！！大自然がそのまま教室になるんだ。予定表見て、集まれ！

いままでこんなことしてたんだよ……先生はいつも地元のあつたかひとたちばかり……

予定表があるから、好きな日に来てね！

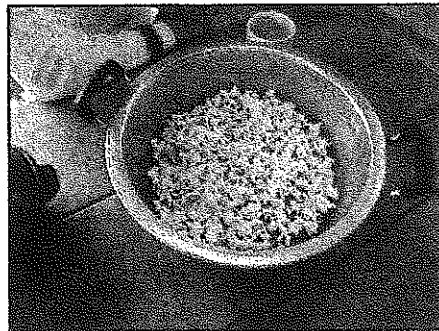
ある日のわんぱく「ポップコーン作り」



◆福田先生の指導で、鍋に油をひいて
トウモロコシの実を入れて



◆ぼくにもやらせて……
鍋をやさしくゆらしてみよう！



◆で～きた できた！！ 早速味見！ああ美味しいな、自分で作ったから よけいだね！

■2月&3月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです。

月 日	内 容
2月6日 (日)	□陶芸あそびしよう“粘土でおひな様つくってかざろうね” 場所：アトリエ「おちらと」 担当：安食ひろ 土江和世 材料費：200円

2月13日 (日)	□出雲伝承館へ車で行ってみよう “はにわや古い土器がいっぱいあるのかな？” 集合場所：アトリエ「おちらと」 担当：槇野良樹 常賀信寛 入場料：100円（不足分あれば学園で補助）
2月20日 (日)	□出雲のパラオハチャレンジドアート展を見に行こう 場所：雲州平田駅 集合時間：10時（出雲市駅行10時20分発で行くよ） 担当：常賀信寛 土江和世 電車賃：200円（不足分は学園で補助）
2月27日 (日)	□トランプ カルタで遊ぼう 場所：アトリエ「おちらと」 担当：山口恵子 土江和世
3月6日 (日)	□お休みします ※3/4～3/8 東京のにはほんばし島根館で チャレンジドアート展開催します
3月13日 (日)	□コンニャクづくりしよう “コンニャク芋って??どんな芋かなあ……” 場所：アトリエ「おちらと」 担当：福田稔 土江和世 材料費：200円
3月20日 (日)	□愛宕山で春さがししよう“ゴミ拾い 楽しもうかあ～” ※お茶持ってきてね 集合場所：アトリエ「おちらと」 担当：槇野良樹 常賀信寛
3月27日 (日)	□ピースあそび“ピースで何をつくろうかな？” 場所：アトリエ「おちらと」 担当：平井敦子 山口恵子 材料費：100円（不足分は学園で補助）

◆集合時間……9時50分(指定時間がない場合) ◆集合場所……指定場所へ直接

★参加の仕方★

参加は自由ですよ。前もって出席は問いません。当日気がるにあそびに来て下さいね。
待ってま～す！！

場所等、わからないことがあったら、下記のところへ電話して下さいね。

◆学園問合……NPO法人サポートセンターどりーむ

電話/FAX:0853-63-4001 携帯:090-7774-5913

Mail:sc-dream-kt@sky.plala.or.jp

文責:土江和世